

★ 釜ヶ崎夜間学校 39回(仮称)★

今晚7時より、「希望の家」一階にて

7/2 テーマ『健康とは』

健康観をつくりがえよう!

うっとおしい梅雨たけなわです。仕事もあい変わらぬ少くなく、身も心もしめりがちのこの頃です。

白頭は元気で病気の心配が全然ない人でもこの時期には体調をくずしがちです。病気の人や持病のある人は、悪化したり、再発したりする時期でもありません。

そこで今回は、健康な体を保ち、釜ヶ崎で働くものの身体観について考え、みんなで知恵を

(仮称)釜ヶ崎夜間学校とは...

我々が釜ヶ崎で、あるいは日雇労働者として生活していく中で誰とがいつかは必ずぶつかる一人の問題であると同時に皆の問題でもある仕事や病気の問題

出し合いたいと思います。

もともと我々の体は、自分で守り健康を創り出すことができようになつていきます。それは自然の理にかなつた生活をする

ことがまず基本です。しかしここ釜ヶ崎では不自然な生活をしいられて体をこわし、病気になる危険と誘惑といは

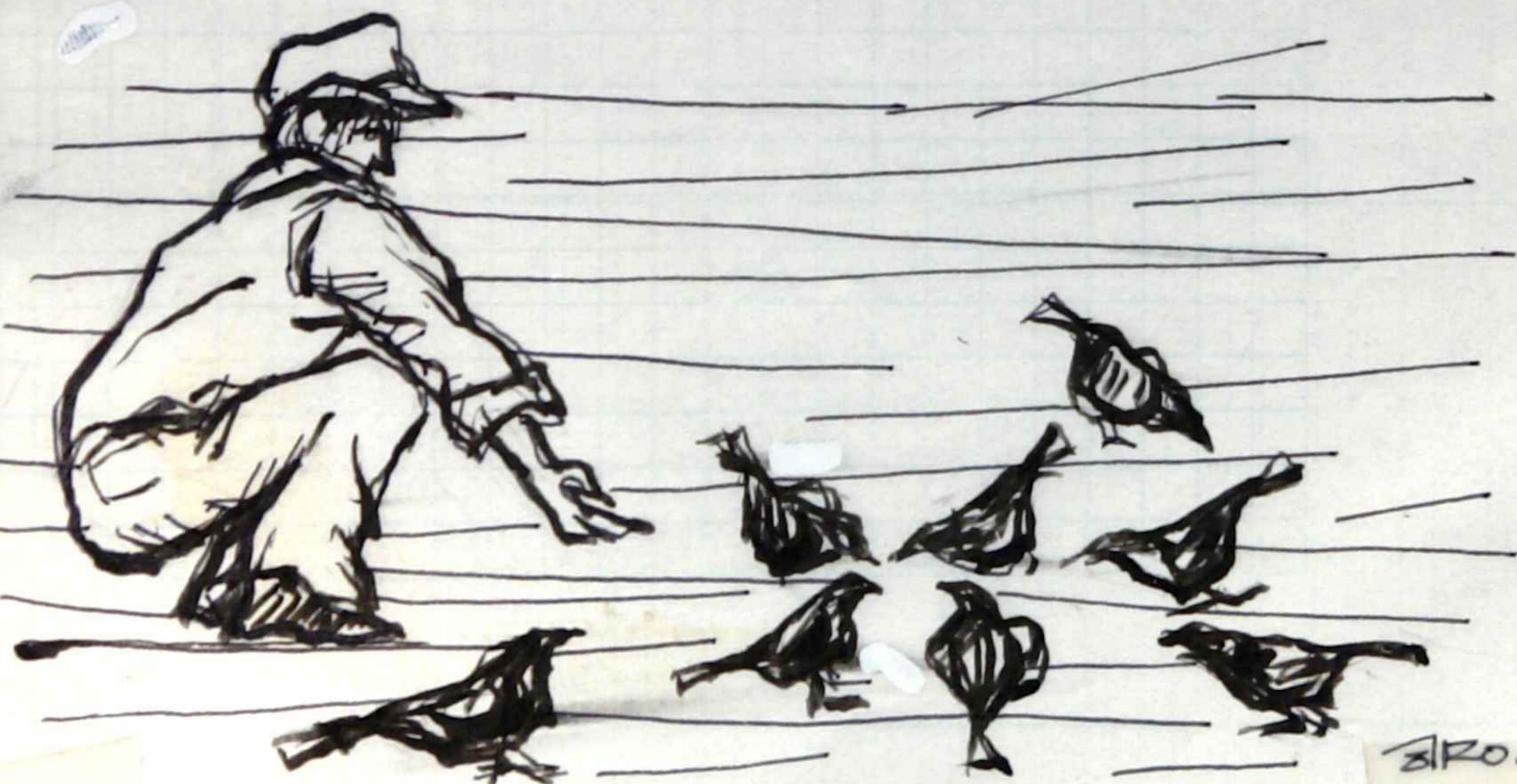
いのです。よく言われる、体だけが資本の意味をもう一度、皆で考えたいと思います。多くの仲間参加を待っています。

等を、皆の力で解決していく為、先生と生徒の関係でなく、皆が先生であり生徒である対等な関係の中で、互いの知識と経験を通して学び考える自由な場です。是非多くの仲間の参加を!!

7月の予定

- ※9日(木) 仕事「原発と我々」
- ※16日(木) 運営会「何でも話そう」
- ※23日(木) 歴史 未定
- ※30日(木) スライド上映

「フィリピン・バナナ物語」



3120.

(仮称)釜ヶ崎 夜間学校 ニュース

第38回報告「落書きを通して今の釜を見とみると…」

落書きで自分の思いを

表現しよう！

落書きは、書いた人の心情を素直に訴えています。悔しさ・淋しさ・苦しみ・憎しみなどがセニターの壁面あるいはトイレなどに満ちています。それらの落書きから、釜ヶ崎の一面がうかがえます。

●「半タコ・山本

半タコは完全なタコより悪質なり

半タコには飯場主の法律上の逃げ道があるし

●「大よしのパチンコとかけて便秘ととく その心は、いくらり

キンでも出ないし

●「死ねば天国

生きれば地獄し

●「五成興業 ケタオチし

〔以上セニターにて〕

●「大阪府は見せかけだけの偽善者の行爲さすべきじゃない

我々に自立をさせよとゆってもそれは無駄な事。金は貯まらん様に出来トル

大阪府はとにかくだめだし

これは、市更相で断わられた人が書きつけたものであろう。

続いて、別な人が書いたのであろうか。

「なにをぬかすか

世の中に甘えるな

手前は、自分一人で

生きてゆけんなら

自殺してしまえ 阿呆し

と書いてある。

●「自分のペースで行け

だんけつをもつて

もう少し大きい事を考えろし

〔以上市更相の便所〕

●「大きい事とは何か 自分のはないか 団結とは矛盾するのど

た。この落書きを書いた人は、

体、何を言おうとしているのだらうと

思いを馳せました。『自分のペースでいくことと団結とは矛盾

しない』と団結とは何か 』という

言葉がかわされました。

最後に、『何よりも、自分が落

書きをすればいい。自分の思いを

表現するのが一番だ』という意見

がありました。

『落書きは、また情報交換の場

にもなります。』

●みんながつくるみんなのひろば

(仮称)釜ヶ崎夜間学校

運営委員会準備会

菟の茶屋 218-18・喜望の家内

電話(06)64713946

(毎週木曜日7時~10時の間)

